

大山恵みの里だより vol.108

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

東京で 大山PRイベント

1月20日〜22日の3日間、東京の日本橋・新橋で日本遺産大山麓魅力発信推進協議会・米子市観光協会等とのコラボによる「山陰 米子・大山がいなもん」のPRイベントが開催されました。

20日は日本橋プラザビルでのPRレセプション。首都圏在住の方を中心に約140人のお客さまを迎え、鯖・プロ



▲盛会のレセプション

ッコリー・サザエご飯など大山麓エリアの食材を使ったおいしい料理を召し上がっていただくとともに、「大山開山1300年」「日本遺産」大山の食の恵み」等のPRを実施しました。

また21・22日の2日間は、アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」のPRゾーンで、新商品の「大山どまん中らーめん」や「大山そば」「サザエご飯」「自然薯」「落花生」など、特産品のPR販売を行いました。

両イベントとも多くのお客さまでにぎわい、大山麓の観光と食の魅力を知っていたことができました。



▶お買い上げありがとうございます(アンテナショップで)

● **大山チャンネル・議会中継**
(113ch)が、2月23日からハイビジョン放送となりました。



◆問い合わせ先
企画情報課 ☎0859-54-5202

子育て講座

子どもたちの心の中にある「甘える壺」を満たすために

子どもと「コミュニケーション」を深めるコツや「甘えさせる」と「甘やかす」の違いを学んでみませんか。どなたでも参加できます。

◆日時 3月21日(火)

10時〜11時30分

◆場所 保健福祉センターな

わ

◆講師 多賀 千之さん

(石川県・多賀クリニックス院長)

◆問い合わせ先

幼児・学校教育課 幼児教育室

☎0859-54-5219

編集後記

いよいよ3月。卒業式で、卒業生がよく歌う歌に、ふるさとがあります。人気グループ「嵐」の歌です。その一節にこんな歌詞があります。

巡りあいたい人がそこにいる
やさしさ広げて待っている
山も風も海の色も
ここはふるさと

協力隊員の人物や活動の様子を広報で伝えようと始めた「地域おこし協力隊奮闘記」の連載も今月で最後。最終回にあたり、写真をどんなふう撮ろうかと思っていたところ、最後は「ここ」でトリクエストがあつて、企画情報課での撮影となりました。

協力隊の活動期間中、私たちの想像をはるかに超えた人数の人たちが彼らと出会い、刺激を受け一緒に活動するようになった方も多いことでしょう。それぞれの思いを胸に卒業する3人の、今後の活躍を期待するとともに幸多かれと願ってやみません。(ひろ)

大山町広報3月号 No.163

◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課
* eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-5216
大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>
◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち(2月1日現在)

○人口：16,775人(-21)
男：8,057人(-12)
女：8,718人(-9)
○世帯数：5,715世帯(-3)

肩こり・腰痛・疲労回復・姿勢の改善に。
身体に負担のかからない骨盤矯正

カイロプラクティック

ゆ〜らく

<中山温泉施設内>

営業時間：14-19時頃

予約優先・希望日時応相談

青木 ☎080-6501-3461



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。